

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※



中央図書館 Tel 24-1507

【9月の休館日】

6日(月)・13日(月)・15日(火)～24日(金)・27日(月)

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



受講者募集

藤島秀憲のかんたん短歌講座

日々の喜怒哀楽を31文字で表現する短歌。その魅力を具体的な作品を通して考察します。受講者作品の添削も行います。

日時：10月24日(日) 午後2時～3時30分

場所：市立中央図書館 読書室

講師：藤島秀憲氏 定員：30人

申込方法：9月25日(日)から電話または図書館カウンターへ

※添削希望者は、申込後、10月8日(金)までに作品をご提出ください。

蔵書点検・館内工事のため

休館期間のお知らせ

休館期間

9月15日(水)～24日(金)

※9月21、22日はネットワーク工事のため、ホームページからの蔵書検索・予約・利用照会なども停止します。

八郷総合支所への移転に伴い

中央公民館図書室を閉室します

令和4年4月に、八郷総合支所2階に新図書館が開館する予定です。

開館準備のため、9月30日(金)をもって、中央公民館図書室は閉室します。

ご利用されていた皆さんには、ご迷惑おかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【9月のおはなし会】

◆こども図書館 (午前10時30分～)

4日(日) おはなし玉手箱

9日(火) ひよこのおはなしかい

25日(日) むかしむかしのおはなし会

◆中央公民館 (午後2時30分～)

11日(日) おはなしフレンズ



▲斎場増築に伴う令和元年の調査
中央下が大型住居

時の記憶

シリーズ190

「中島遺跡の大型住居」

文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線1454)

中島遺跡は、石岡地区の染谷に存在する遺跡で、石岡地方斎場の建設や増築に伴って、これまでに発掘調査が複数回行われています。

中島遺跡からは、縄文時代の竪穴住居跡や狩猟のための落とし穴、中世の堀跡などが発見されています。古墳時代から奈良時代にかけてのものが一番多く出土しており、あわせて24軒もの竪穴住居跡が発掘されています。住居跡は方形で、一辺の長さが4～6m程度のものが一般的。しかし、1軒だけ一辺が9m近い大型の住居跡がありました。畳を40枚以上敷くことができる広さになり、通常の4倍もの面積があることになりました。斎場の増築に伴う令和元年の発掘調査で発見されたもので、古墳時代の終わり頃(約1400年前)の住居です。

通常の4倍もの大きさの住居。大人数、大家族が住んでいたのか、有力者の住む大邸宅だったのか。それとも別の目的か。みなさんはどのように考えますか。

中島遺跡の調査成果は、発掘調査速報展「石岡を掘る7」で紹介しています。

発掘調査速報展「石岡を掘る7」

期間／7月31日(土)～10月31日(日)

場所／常陸風土記の丘展示室

休園日／月曜日(祝日の場合は翌日)

入園料／大人310円、小人150円

文芸いしおか

俳句

いしおか俳句同好会

楠若葉心の杖の座禅組む
短夜や頬杖ついて推敲す
コロナ禍に届く幸せさくらんぼ
コロナ禍の絶えぬ地球や星祭

一色 しのぶ(総社)
小池 つと夢(貝地)
松崎 淑子(細谷)
森 まさえ(東光台)

やさど俳句会

合歓咲いてりハビリの径少し伸び
草いきれ嫁ぎ来し頃まざまざと
あめんぼの動きの止まず池の面
緑陰にほつと力の抜けるなり

越智 旅舟(太田)
羽生 俊(柴内)
上林 愛子(辻)
鈴木 恵子(瓦谷)

川柳

いしおか川柳会

マスク慣れ付けてなぜだかホツとする
耳もとで熱いセリフについてコロリ
心まで写されてああ神の前

桜井 紀美子(青田)
助川 浩史(府中)
関 きみ子(柿岡)

短歌

石岡短歌同好会

雪舟の墨絵の線の伸びやかさ強く生きよと言われるごとし
梅雨空の下に目を引く球形のアナベルと言ふ白き紫陽花
左腕用なきものとワクチンを痛み起りて重要さ知る

西村 静江(茨城)
西口 はま子(山崎)
内田 千代子(東光台)

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

傘をたたんで 見上げた空に 少し陽が射し 雲光る
白いワイシャツ あいさつ飛んで 夏に駆けてく 通学路
季節忘れた 草蜻蛉の 命儂い 初夏の朝
よしず潜った 爽やか風が 鳴らす風鈴 夏の音
夏の夕立 ザアツと雨が 洗い落とした 遊歩道
古希に近いが 願いは数多 ささの七夕 飾ります
柿の花咲く 緑の八郷 住めば都と 口に出る
若いつもりで 何でも聞いて 恥を感じる 旬の頃
波に乗ってる サーフイン野郎 夏の空まで 一人じめ

投稿作品

ワクチン予約したいが為にスマホ買ったが孫頼み
立秋や夜風すがしく吹き渡る
残されて今を生き居る吾なれば恙なくあれ八十路を辿る
雲の上から男体女体コロナ終息筑波山

川崎 洋子(若松)
石塚 芳華(石岡)
香俱耶姫(南台)
坂下 蜻蛉(国府)
醍醐 正夫(東大橋)
秋野 もみじ(南台)
若色 茂(山崎)
高橋 真希(細谷)
前島 節子(川又)
原田 光男(石川)
川崎 夫久(真家)
鈴木 君江(山崎)
赤津 貞行(石岡)

第33回

石岡華道同好会

当会には、池坊・池坊聖流・小原流・古流松藤会・草月流・龍生派の6つの流派があり、コロナ禍でも、会員一同、英知を集結し、伝統文化の継承に努めています。

<活動内容>

◆市文化祭「いけばな展」での作品展示

自然の織りなす様を作品に映し、皆さんを悠久の美へと誘います。また、子ども達の作品展示やどなたでも体験できるコーナーなども設けています。



文化協会だより

◆親子いけばな教室

いけばなに触れる機会を作っています。親子で楽しく真剣に花を見つめる姿に、心打たれます。

◆まちの文化一日体験

いけばなの文化振興・発展のため、市民の皆さんと共に楽しみ、触れあい、伝えています。

会員数：13人

年会費：6,000円

圃和田智影 Tel 23-1237

※今年度の開催日程が決まりましたら、後日「広報いしおか」にてお知らせします。